



2～3P
議会の構成と役割

4～5P
各党派・会派に属さない
議員の抱負・取り組み

5P
令和4年2月定例会から

6～8P
代表質問・一般質問

8～10P
議案の議決結果・議員別賛否
報告案件
特別委員会報告から

11P
委員会報告から

12P
議会活動状況
6月定例会日程(案)
議会報編集委員会
編集後記

新年度の あいさつ



議長
山田昌弘



副議長
前田尚志

私たちは、引き続き議長・副議長を務めさせていただくことになり、一層身の引き締まる思いであり、その責任の重大さを痛感している次第であります。私たちは、これまでの経験を活かし、市政の推進と公平で公正な議会運営を目指し、誠心誠意努力する所存であります

市民の皆様には、常日頃より新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力いただき、心より感謝と敬意を表します。引き続き、感染防止対策にご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、赤穂市は観光振興と移住・定住促進に向け赤穂版DMO「一般社団法人あこう魅力発信基地」と連携し、元気な活力のある住み良いまちづくりを目指し積極的に動きだしました。しかし、福浦、西有年の産業廃棄物最終処分場建設計画や市民病院の経営問題等の課題につきましては、市民の皆様も不安を抱かれていることかと思いますが、各課題を改善していくとともに、安心して生活していただけるために引き続き市民の皆様の声に耳を傾け、議会の役目を果たしていく所存でありますので、温かいご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

議会の構成と役割

新しい常任委員会の構成

(令和4年4月15日現在※委員は議席順)

総務文教 委員会

市政の総合的企画及び調整、定住自立圏構想、防災、危機管理等、広報、行政管理、情報政策、財政及び市税、保育所、幼稚園、小中学校、教育施設、生涯学習及びスポーツ推進、文化財に関する事項などを調査します。



土遠孝昌
委員長
(赤諒会)



安田 哲
副委員長
(千種)



深町直也
委員
(無党派)



山野 崇
委員
(新風)



榊 悠太
委員
(赤諒会)



山田昌弘
委員
(新風)



民生生活 委員会

市民活動及び広聴、公営住宅、環境保全、廃棄物の処理及び資源化、健康の増進及び予防衛生、市民福祉、介護保険、国民健康保険、後期高齢者医療、消防、病院事業に関する事項などを調査します。



田 淵 和 彦
委員長
(千種)



南條千鶴子
副委員長
(公明党)



前田尚志
委員
(赤諒会)



井田佐登司
委員
(政翔会)



奥藤隆裕
委員
(新風)

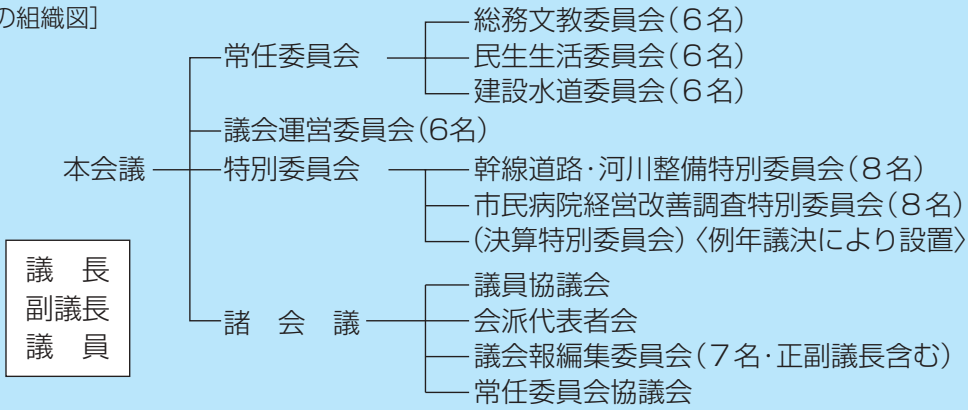


釣 昭彦
委員
(新風)

第3期
赤穂市地域福祉計画



[市議会の組織図]



建設水道委員会

道路、橋梁、河川及び港湾、都市計画及び都市計画事業、公園、緑地、土地区画整理事業、農林水産業、商工業、労働行政、観光、企業立地、水道、下水道事業に関する事項などを調査します。



西川浩司
委員長
(新風)



中谷行夫
副委員長
(赤諒会)



荒木友貴
委員
(千種)



家入時治
委員
(政翔会)



前川弘文
委員
(公明党)



瓢 敏雄
委員
(新風)



御崎第2ポンプ場

議会運営委員会

議会の運営、議会の会議規則・委員会条例、議長の諮問に関する事項などを調査します。

- 委員長 奥藤隆裕 副委員長 榊 悠太
委員 西川浩司 家入時治 前川弘文 田淵和彦

幹線道路・河川整備特別委員会

幹線道路・河川整備に係る取り組みや国道250号高取峠トンネル化に向けた調査・研究・要望などを関係機関に行います。

- 委員長 瓢 敏雄 副委員長 井田 佐登司
委員 中谷行夫 西川浩司 山野 崇
 土遠孝昌 前川弘文 田淵和彦

市民病院経営改善調査特別委員会

市民病院に係る経営改善対策の進捗状況や効果額に対する検証・提言及び経営形態に関する調査・研究を行います。

- 委員長 釣 昭彦 副委員長 榊 悠太
委員 中谷行夫 南條千鶴子 安田 哲
 山野 崇 家入時治 奥藤隆裕

その他の役職

- 監 査 委 員 榊 悠太
- 安室ダム水道用水供給企業団議会議員 土遠孝昌 山田昌弘
- 赤穂市都市計画審議会委員 中谷行夫 井田佐登司 荒木友貴 前川弘文 瓢 敏雄
- 赤穂市環境審議会委員 榊 悠太 家入時治 田淵和彦 釣 昭彦

各会派の抱負・取り組み

新 風

代 表 奥藤 隆裕 幹 事 長 瓢 敏雄
 会 計 釣 昭彦 会 員 山野 崇
 会 員 山田 昌弘 会 員 西川 浩司

変化が加速する

感染症の影響で、市民生活も大きく変わりました。世界情勢も変化の兆しが見えています。変化が加速しています。時代に流されず、しかし、時には時代の変化を先取りした行動も必要と考えています。「元氣な赤穂市」「安心して生活できるまちづくり」の実現が我々の基本です。

赤 諒 会

代 表 土遠 孝昌 政 調 会 長 中谷 行夫
 会 計 榊 悠太 会 員 前田 尚志

いつまでも住み続けたいまち赤穂を目指して

コロナ禍において市民の皆様の生活環境も非常に厳しいものと思いますが、今後も収束に向けて迅速かつ的確な対応に努めてまいります。また切れ目のない子育て支援や市民生活にとって大切なライフラインの整備について積極的な推進を図ってまいります。

千 種

代 表 田淵 和彦 会 計 安田 哲
 広 報 荒木 友貴

20年、30年後の赤穂のために

地域医療・福祉、産業振興、防災対策、環境問題など赤穂市が抱える様々な課題に対して将来のビジョンを描き、民間事業者、市民団体、行政等関係機関との対話と連携を通じて、豊かな赤穂のまちづくりに向けて取り組んでいきます。

公 明 党

代 表 前川 弘文 会 計 南條千鶴子

どこまでも一人に寄り添う優しいまちを

3年目となるコロナ禍やウクライナ危機による先行きの生活不安があります。地域経済と市民生活を守る支援と社会を支える人づくりが大事となります。安心して希望を持てる赤穂を築くため、これからも「小さな声を聴く力」を発揮し、誰一人取り残さない政策を実現してまいります。

政 翔 会

代 表 家入 時治 会 計 井田佐登司

市民の皆様の声を聴き活かす活動

引き続き新型コロナ対策を充実させ、アフターコロナ、ウィズコロナの活動に取り組まなければなりません。政翔会としては、市民の皆様の声を汲み取り、信頼される市民病院への回復、産業廃棄物最終処分場建設反対運動や市民の皆様が安心・安全で活気ある経済活動に取り組んでまいります。

会派に属さない議員

深町 直也

平和と暮らし、いのちを守る政治に

コロナ禍は3年目となり、依然として市民の皆様の暮らしを苦しめています。また、市民の命のとりでである市民病院の経営悪化が地域医療への不安を広げています。

福浦・西有年の産廃計画に断固反対し、市民の皆様の平和と暮らし、いのちを守る政治のために頑張っています。

令和4年2月（第1回）定例会から

令和4年2月（第1回）定例会を、2月21日から3月24日までの32日間の会期で開催しました。

今期定例会では、2月21日に令和3年度関係議案、22日に令和4年度関係議案について市長の施政方針を含む説明を受け、2月28日に令和3年度関係の8議案を可決し、3月24日に令和4年度一般会計予算、各特別会計予算、各事業会計予算、条例の制定等22議案を、いずれも原案どおり可決し閉会しました。

なお、3月7日、8日に、市長の施政方針に対して会派代表5名の議員が代表質問を、1名が一般質問を行いました。（質問の詳細については、6～8ページ参照）

各会計予算

会計区分	令和4年度	前年度比
一般会計	220億3,000万円	99.0%
特別会計	109億8,320万円	100.9%
小計	330億1,320万円	99.6%
病院事業会計	114億473万9千円	91.1%
介護老人保健施設事業会計	4億924万6千円	104.6%
水道事業会計	16億8,044万円	89.1%
下水道事業会計	51億7,568万8千円	92.9%
合計	516億8,331万3千円	96.6%

【2月（第1回）定例会の詳細日程】

2月

21日（開会）

- ・令和3年度関係議案（説明）
- ・財団法人等の令和3年度事業計画変更の報告（説明、質疑）

22日・令和4年度関係議案

（説明＝施政方針、予算編成方針を含む）

- ・財団法人等の令和4年度事業計画の報告（説明、質疑）

28日・令和3年度関係議案（質疑、表決）

3月

7日・代表質問（新風・赤諒会・千種）

8日・代表質問（政翔会・公明党）

- ・一般質問

10日・民生生活委員会・協議会

11日・建設水道委員会・協議会

14日・総務文教委員会・協議会

24日・令和4年度関係議案（委員長報告、質疑、討論、表決）

- ・令和4年度追加議案（説明、質疑、討論、表決）

- ・幹線道路、河川整備特別委員会付託事件（委員長報告、質疑）

- ・市民病院経営改善調査特別委員会の設置及び委員選任

- ・決議案の提出（説明、質疑、表決）

- ・協議会

（閉会）

市政の課題 将来の展望を



ただ
質す

3月7日、8日に計6名が登壇し、市政の課題や将来の展望に対する考え方について、代表質問及び一般質問を行いました。

※QRコードより、議員ごとに代表質問または一般質問の様子を動画にて閲覧できます。

赤穂市の財政運営について

新風代表 釣 昭彦 議員

問 市民病院への財政支援が市の財政に及ぼす影響についてどう考えるのか。市民病院の改革が計画通り進まない可能性もある。その場合、どの程度まで支援するつもりなのか。また、今回市民の夕べに大ナタを振るったが、その他の事業についてどの程度見直しを行ったのか。



答 病院事業への繰出金を除いても財源不足が発生する財政構造となっており、仮に同規模の財政支援を今後も継続した場合、3年後の予算編成に支障をきたすことが見込まれるため財政改革をより強力に推進していく。また、経営改善目標のため、年度ごとに目標値を定め判断する仕組みを整え対応していく。市民の夕べは駐車場や安全な警備体制の確保等、多くの課題があり、継続が困難なため廃止となるが、その他の事業については継続していく。



病院事業の経営改善について

赤諒会代表 榎 悠太 議員

問 市民病院経営検討委員会の報告書では、現行の形態のまま経営改善に取り組む方針が示された。具体的な改善策や不測の時には速やかに経営形態の変更ができる仕組みの構築等について提言があったが、提言された改善策は、予算に反映されているのか。また経営形態変更の仕組みはどのように構築するのか。所見を伺う。



答 経営検討委員会の提言内容のうち、今すぐ実行が可能な保守料の削減や委託業務の内容を見直した上で、一部予算計上したが、診療科の見直し等については、他の関係機関と協議する必要があるため、基本的には反映出来ていない。また、経営形態を変更する場合は、少なくとも2～3年を要するため、不測の時から改めて数年を要し検討するのではなく、即座に経営形態を変更できる「仕組み」としたいと考えている。



一般社団法人あこう魅力発信基地との連携について

千種代表 田 淵 和 彦 議員

問 あこう魅力発信基地は、観光振興と移住・定住の促進の2分野を担う機関として期待されている。両分野共に、地域間の連携と庁内外の連携の視点が重要だが、どのような取組みを検討されているのか。また長期滞在型のお試し暮らし住宅を市の北部有年地区に設けると言われたが現状の計画はどのようなのか。



答 観光振興による地域活性化において「滞在時間の延長」と「観光消費額の増加」は大きな課題であるため、あこう魅力発信基地と地域の事業者や旅行会社等が連携して、コンテンツ等の造成に取り組んでいきたい。

また、新たな長期滞在型のお試し暮らし住宅の設置は、地元が運営の主体となることを主体としており、実現に向けて地元で活動する団体と協議しながら進めていきたい。



茶臼山からの風景

市民病院の経営改善と医療の安全・安心について質す

政翔会代表 家 入 時 治 議員

問 市民病院収支改善対策の検証の仕組み作りと経営形態移行の見直しの仕組み作りについて早急に取り掛かり、改めて経営形態の見直しが必要だと強く思うが見解を伺う。また、同一医師による医療事故について、医療事故調査委員会は開催されたのか。そして、その患者・家族には誠実な説明がされたのか伺う。



答 市民病院収支改善対策の検証については大変重要であると考えており、その仕組み作りについては、不測の事態に対し即座に対応するためにも、病院に対し早急の策定を指示している。また、同一医師による医療事故について、院内事故調査委員会に準じた検証会議は開催したが、院内事故調査委員会は開催していなかった。患者さまのご家族に対しては、事故について誠実な説明をした上で、医療過誤を認め、謝罪している。



成年後見制度の利用促進について

公明党代表 前 川 弘 文 議員

問 成年後見制度利用促進基本計画の推進にあたっては、市の現状をしっかりと把握し、弁護士会、司法書士会等の多様な専門職団体や家庭裁判所等との連携を図り、制度の利用が必要な人を発見し、制度利用につなげるよう支援を行っていただきたい。また、成年後見制度の利用を促進するための条例を制定してはどうか。



答 市民アンケートによると、成年後見制度についての知識や理解が十分ではないため、多様な広報媒体を活用した情報発信や講演会の開催等により理解促進を図るとともに、西播磨成年後見支援センター等の関係機関との連携を今後も継続し、制度利用につなげるよう支援を行う。また、成年後見制度の利用を促進するための条例の制定については現時点では困難であると考えている。



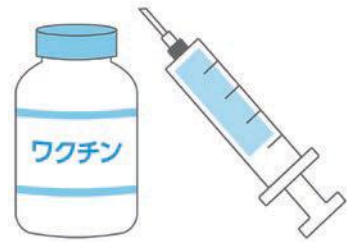
新型コロナウイルス感染症対策、ワクチン接種について

無会派 深町直也 議員

問 全国的に遅れが指摘されている3回目のワクチン接種の赤穂市での進捗状況について、5歳から11歳の子どもたちへのワクチン接種について、市民病院・学校園所の現在の感染状況について、赤穂市独自のPCR検査を行う考えはないか伺う。



答 3回目のワクチン接種の状況については、3月7日時点で接種率は39.4%となっており、高齢者の接種率は70.3%、予約率は84%となっている。5歳から11歳の子どもたちへのワクチン接種については、3月22日より市内5医療機関において個別接種を行っている。市民病院の感染状況については、2月11日以降の新たな感染者が確認されなかったため、2月17日より通常通りの業務を行った。PCR検査については、兵庫県において幅広い検査や感染不安を覚える無症状の方への無料の検査を実施していることから、市独自にPCR検査や抗原検査を行う考えはない。



令和4年第1回定例会提出議案に対する議員別賛否一覧表

賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案等番号	件名	議決結果	前田尚志	中谷行夫	井田佐登司	南條千鶴子	荒木友貴	安田哲	山野崇	西川浩司	奥藤隆裕	土遠孝昌	榊悠太	家入時治	前川弘文	田淵和彦	深町直也	瓢敏雄	釣昭彦	山田昌弘	
第2号議案	令和3年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
第3号議案	令和3年度赤穂市国民健康保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
第4号議案	令和3年度赤穂市墓地公園整備事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
第5号議案	令和3年度赤穂市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
第6号議案	令和3年度赤穂市後期高齢者医療保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
第7号議案	令和3年度赤穂市病院事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
第8号議案	市道の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
第9号議案	訴えの提起について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
第10号議案	令和4年度赤穂市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第11号議案	令和4年度赤穂市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第12号議案	令和4年度赤穂市職員退職手当管理特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第13号議案	令和4年度赤穂市墓地公園整備事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第14号議案	令和4年度赤穂市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第15号議案	令和4年度赤穂市後期高齢者医療保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第16号議案	令和4年度赤穂市病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第17号議案	令和4年度赤穂市介護老人保健施設事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第18号議案	令和4年度赤穂市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第19号議案	令和4年度赤穂市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第20号議案	赤穂市情報公開条例及び赤穂市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。

議長のため、表決には加わりません。

賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案等番号	件名	議決結果	前田尚志	中谷行夫	井田佐登司	南條千鶴子	荒木友貴	安田哲	山野崇	西川浩司	奥藤隆裕	土遠孝昌	榊悠太	家入時治	前川弘文	田淵和彦	深町直也	瓢敏雄	釣昭彦	山田昌弘	
第21号議案	赤穂市職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第22号議案	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第23号議案	議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第24号議案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第25号議案	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
第26号議案	赤穂市海外引揚者住宅の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第27号議案	赤穂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第28号議案	赤穂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第29号議案	赤穂市情報公開条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第30号議案	赤穂市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第31号議案	公営企業管理者の給料月額について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第32号議案	赤穂市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。

2月(第1回)定例会報告案件

議案等番号	件名
報第5号	財団法人赤穂市文化とみどり財団の令和3年度事業計画変更の報告について
報第6号	赤穂駅周辺整備株式会社の令和3年度事業計画変更の報告について
報第7号	財団法人赤穂市文化とみどり財団の令和4年度事業計画の報告について
報第8号	赤穂駅周辺整備株式会社の令和4年度事業計画の報告について

1月(第1回)臨時会提出議案に対する議員別賛否一覧表

賛成：○ 反対：×

議案等番号	件名	議決結果	前田尚志	中谷行夫	井田佐登司	南條千鶴子	荒木友貴	安田哲	山野崇	西川浩司	奥藤隆裕	土遠孝昌	榊悠太	家入時治	前川弘文	田淵和彦	深町直也	瓢敏雄	釣昭彦	山田昌弘	
報第2号 専第9号	専決処分の報告について 令和3年度赤穂市一般会計補正予算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第1号議案	赤穂市公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

「—」：議長のため表決には加わりません。

1月(第1回)臨時会報告案件

議案等番号	件名
報第1号 専第8号	専決処分の報告について 物損事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について

4月(第2回)臨時会提出議案に対する議員別賛否一覧表

賛成：○ 反対：×

議案等番号	件名	議決結果	前田尚志	中谷行夫	井田佐登司	南條千鶴子	荒木友貴	安田哲	山野崇	西川浩司	奥藤隆裕	土遠孝昌	榭悠太	家入時治	前川弘文	田淵和彦	深町直也	瓢敏雄	釣昭彦	山田昌弘	
報第9号 専第1号 専第2号	専決処分の報告について 赤穂市税条例の一部を改正する条例の制定について 赤穂市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第33号議案	令和4年度赤穂市病院事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第34号議案	赤穂市監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○

第34号議案「/」：自己に関する議案のため除外。

特別委員会報告より

●幹線道路・河川整備特別委員会

委員会開催状況

令和3年度は、10月18日に委員会を開催しました。委員会では、幹線道路、河川及び砂防河川の整備状況について当局より報告を受けました。その後委員から、幹線道路の整備状況に対し、国道250号高取峠の現道改良に係る進捗状況について質疑を行った後、当年度の取り組みについて協議し、県などの関係機関に対し要望活動を行うことが必要としました。委員会終了後、赤穂佐伯線など幹線道路並びに河川の現地状況及び砂防河川の整備状況について、現地の視察を行いました。

県への要望活動

委員会での協議を踏まえ、11月8日には、正副議長並びに当委員会正副委員長から兵庫県知事、西播磨県民局長外に対し、幹線道路、河川並びに砂防の整備に関する要望として、まず主要地方道赤穂佐伯線及び一般県道の高雄有年横尾線における道路改良事業の整備推進について、次に国道250号高取峠トンネル化及び交通事故防止対策の推進並びに国道250号の4車線化に関し、今後事業路線として社会基盤整備プログラムへの位置付けについて要望書を提出しました。



●市民病院経営改善調査特別委員会

令和4年3月24日に本委員会を設置した後、最初の会議を4月13日に開催しました。今回は、経営改善の「検証」に向けた仕組みの構築等について協議し、以降定期的に委員会を開催することとしました。



委員会報告から (主な質問事項)

民生生活

3月10日に開催し、付託された第10号議案関係部分など10議案を慎重審査した結果、第10号議案関係部分及び第15号議案については賛成多数で、第11号議案など8議案については全会一致で、原案どおり可決すべきものとされました。

<消防車輛整備事業について>

●問 車輛の詳細について

- 答 平成17年に配備した水槽付き消防ポンプ自動車を更新するものであり、約2,000リットルの水槽を積載しており、消防水利のない現場でも迅速な消火活動が可能となる。

<ごみ処理施設整備事業について>

●問 工事期間中の市内のごみ処理への影響について

- 答 ごみ焼却施設の改修については1号炉と2号炉を別期間でかつ工事期間を空けて予定しており、ごみの受入れと収集事務は通常どおり行いながら工事を進めていく。

<福祉のまちづくり推進事業について>

●問 事業費1,300万円の内訳について

- 答 塩屋区画整理地内及び浜田区画整理地内の側溝蓋が未整備の箇所への整備に600万円、庁舎南側玄関スロープ設置に700万円である。

<赤穂市病院事業会計予算について>

●問 赤穂市民病院経営検討委員会の提言を反映した部分について

- 答 主に委託料について反映し、PET-CTに係る保守管理の削減、医療機器に係る保守管理の見直しなどを行い、その他増減を含め前年度比で約1,100万円の減額としている。

建設水道

3月11日に開催し、付託された第10号議案関係部分など3議案を慎重審査した結果、全会一致で原案どおり可決すべきものとされました。

<施設等命名権収入について>

●問 ネーミングライツの件数及び年間命名権料について

- 答 公園街路課が所管するネーミングライツは、赤穂の天塩海浜スポーツセンター及び赤穂城南緑地野球場の2件であり、それぞれ年間70万円計上している。

<土地利用検討事業について>

●問 事業目的について

- 答 事業目的は福浦地区の採石場跡地に対し、産業廃棄物最終処分場以外の利活用を検討するため検討委員会を設置するものであり、土地所有者に対し産業基盤用地などの代替案の提案を考えるものである。

<地産地消推進事業について>

●問 事業費の前年度比減の要因について

- 答 赤穂市学校給食会へのパンの米粉と小麦粉の経費差額分の補填に対し、米価の下落により価格差が減少したことと、大津農産物直売所くろがねの里における事業運営の定着により活動補助を廃止したためである。

<耐震改修促進事業について>

●問 事業内容及び簡易耐震診断の対象となる条件について

- 答 事業内容は市内の住宅を対象に耐震促進計画を立てており、住宅の97%を耐震化する目標に向け推進を図るもの。簡易耐震診断の条件は昭和56年5月31日以前に着工された建築物が対象となる。

総務文教

3月14日に開催し、付託された第10号議案関係部分など8議案を慎重審査した結果、全会一致で原案どおり可決すべきものとされました。

<地域公共交通計画策定事業について>

●問 法定協議会に対する補助金の内容及び構成委員について

- 答 補助金の内容は国と市が折半して法定協議会に対し補助するものであり、構成委員は地域公共交通会議の委員のほか学識経験者、JR西日本神戸支局等の追加を予定している。

<「トライやる・ウィーク」推進事業について>

●問 コロナ禍における事業内容について

- 答 トライやる・ウィークとほぼ同内容の疑似的な職業体験のほか、事業所から学校へ訪問もしくはオンラインによる講演などを考えている。

<防災行政無線運営経費について>

●問 事業費の前年度比増の要因及び大会規模について

- 答 無線局免許の更新に係る経費のほか令和3年度の災害対策基本法改正における警戒レベルや避難情報等の変更に伴う防災行政無線のシステム改修経費の追加によるものである。

<赤穂シティマラソン大会開催経費について>

●問 事業費の前年度比減の要因及び大会規模について

- 答 大会の運営方法や内容の見直しによりコストの節減を図ったため事業費削減となったものであり、大会規模は通常大会並みでの実施を予定している。

議会活動状況

1月

- 5日・議会運営委員会
・会派代表者会
- 12日・第1回臨時会
・会派代表会
- 21日・議会運営委員会
- 26日・議員協議会
- 27日・国民健康保険運営協議会
・議会災害対策会議

2月

- 2日・建設水道委員会協議会
- 14日・議会運営委員会
・会派代表者会
・議会災害対策会議
- 21日・本会議 [第1回定例会開会]
(令和3年度関係議案外)
- 22日・本会議 (令和4年度関係議案外)
- 28日・本会議 (令和3年度関係議案表決外)
・会派代表者会
・議会災害対策会議
・議会運営委員会

3月

- 2日・建設水道委員会協議会
- 7日・本会議 (代表質問3会派)
- 8日・本会議 (代表質問2会派及び一般質問1名)
- 10日・民生生活委員会
- 11日・建設水道委員会
- 14日・総務文教委員会
- 16日・都市計画審議会
- 17日・会派代表者会
・議会運営委員会
- 22日・東備西播定住自立圏域JR利用促進協議会
・東備西播定住自立圏形成推進協議会
- 24日・本会議 [第1回定例会閉会]
(令和4年度関係議案表決外)
・会派代表者会
・議会災害対策会議
- 29日・建設水道委員会協議会
- 23日・安室ダム水道用水供給企業団議会定例会 (上郡町)

4月

- 4日・会派代表者会
- 8日・会派代表者会
・議会運営委員会
- 12日・播但市議会議長会総会 (たつの市)
- 13日・市民病院経営改善調査特別委員会
- 14日・近畿市議会議長会総会 (大阪市)

- 15日・第2回臨時会
・議会運営委員会
・会派代表者会
・議会報編集委員会
- 22日・民生生活委員会、民生生活委員会協議会
・建設水道委員会、建設水道委員会協議会
・総務文教委員会、総務文教委員会協議会
- 25日・議会報編集委員会
- 26日・総務文教委員会・建設水道委員会合同協議会

☆6月定例会・常任委員会の日程(案)☆

日	月	火	水	木	金	土
6/5	6/6	6/7	6/8	6/9	6/10	6/11
					本会議 (1日目)	
6/12	6/13	6/14	6/15	6/16	6/17	6/18
	本会議 (2日目)	民生 生活 委員会	建設 水道 委員会	総務 文教 委員会		
6/19	6/20	6/21	6/22	6/23	6/24	6/25
				本会議 (3日目) 一般質問	本会議 (4日目) 一般質問	
6/26	6/27	6/28	6/29	6/30		
	本会議 (予備日)					

※いずれも午前9時30分から開催予定です。
※委員会は原則公開で、開会後の委員会室の出入りは休憩中を原則としています。

議会報編集委員会



委員長 土遠 孝昌 副委員長 荒木 友貴
 委員 井田佐登司 委員 前田 尚志
 委員 南條千鶴子 委員 山田 昌弘
 委員 西川 浩司

編集後記

4月から編集委員も新メンバーとなりました。委員一同「市議会だより」が皆様に親しまれるよう、よりわかりやすい紙面の作成に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。